



早く全員
救命ボートに
乗り込むんだ!!

このままじゃ
難破するぞー!

そっ…
そんな!
どうしま
しようっ…

わたくし とみたまゆな 富田由那は
父の会社が主催する
乗船パーティーに
参加していましたの…

由那さん!
危ないっ…!

きゃーっ!!

えっ?

わたくし…
生きてますの…？

んっ…

嵐で船が難破し
波に攫われ漂流して
しまったわたくしは
運よくどこかの島に
流れ着いたようでした

あなた様は…
もしやわたくしを
助けて下さった
のですか？

ウホ…
ウホホホ…

ぎやっ！



なんですの？
付いて来いと
おっしゃって
いるのかしら…



マトカベムジヤ…



ム



ずいぶん自然豊かな
島ですわね…
どこかのリゾート地
ですか？

お父様の安否が
心配ですわ…
あなた様のお家で
お電話お借りでき
ますでしょうか？

わたし以外にも
この島に漂流した
かたはいらっしゃる
んでしょうか？

その時のわたくしは
知らなかったのです…



ガサッポ…

そこが若い女性が
いらつしやらない
原住民族さん達の
地図にも記されて
いない島だという事を…

え？



ウホホ
ペソペソ！



もぎあもぎあ〜

な...
なんですの？
何をなさる
おつもり
ですか？



ま…まさか！
わたくしを食べて
しまうおつもり
ですか？

お食事にお困り
なんでしたら
わたくしの父に言って
ご馳走いたしますわ！
だから…

なっ！なぜ
そんな殿方の
大事な所を
お見せして
きますの？

ゴゴ



そんな
グロテスクなもの
早くしまつて
くださいましっ…

ゴゴ

ゴゴ



あぁっ 押し押し
返そうとすればするほど
自分から舐め擦って
いるみたいになって
はしたないですわ…

なんですか？
食べられると
思ったのに なせこの
殿方はわたくしに
大事な所を食べさせて
きますの？

ガッ
ガッ

グッ
グッ…



なっ…
なんですかの？
このネバナバの…

わたくし
喉は渴いて
いませんわ…

ヒッ

グッ



グッ

ドッ



そこは女の子の
大事な所
ですよ...

はっ...
わかって
いらっしやるん
ですよ?

そ...そんな!
そんなところっ!
ダメですわっ!!

えっ?

ダメっ! そんな...!
そんな所 殿方に
見られた事
ごさいませぬのに!
おやめくださいっ!

ゆっ...
指が...!

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ



やめて
ください
ましっ!

ああ!
いやっ!

グ

イ



おっおっ

ちゅ
らんらん



なっ!
何してるん
ですの?
そんなところ...

ノロキ...



みつ...
見ないで
下さい
ましっ!

ハッ
ハッ...



あぁ：女の子の大事な所：言葉も通じない殿方に舐めまわされて怖いはずなのに

な…なんでこんなに気持ちいいんですの？

もしかして…これはセックス…ですか…？

こんなに沢山の殿方がわたくしのおち○ちんをあんなに大きくされて…



はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ここにはお父様や
執事はいませんわ…
少しくらい大胆に
なっても…
いいのかしら…

ドキ…
ドキ…

いい…
ですわよ…
皆さん…

由那のおま○こ…
お遣いになって…?

はっ

ふっ
♡

く

はよ!
♡

ふっ
♡

ふっ
♡





順番に
一人ずつ…
ですわ…

あっ…ああっ…
そんな一斉に
いらっしやっても
入りませんわ

ね？



んっ…

ドンッ♡

ニュッ

本当に…
そんなものが
はいっ…



あっ…♡
おおきい…
ですのね…

アッ♡

スッ♡

スッ♡



言葉はわからずとも
通じ合えた胸の高鳴りと
はじめて体験する
セックスにわたくしは
身体が熱くなりましたわ…

ほっ…

ほっ…

アッ…



あつ...ああ!
これがセックス
ですか?

今まで感じた
事のない快感に
頭がおかしく
なりそうですわ...

こんな気持ちの
いい事を羞恥として
体験していなかった
なんて...

はっ
はっ
はっ

あつ

ズッ
ズッ

ああ、ムリムリは
恥を気にする
知人はいません
もの...

もっと...もっと
自分に正直に
なってもいい
ですわよね...

あつ♡あつ♡
おち○ちん
気持ちいい
ですの♡

もっと
じゅほじゅほ
してください
ましいっ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ



あつ♡あつ♡
あかちゃんのお部屋ノック
されちゃって
ますのっ♡

殿方の立派なおち○ちん
お部屋にチュウ
されちゃって
ますのおっ♡

ああ♡はじめてが
こんな強引な
セックスなんて♡

おはよう
おはよう
おはよう

あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡

あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡

あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡

あつ♡あつ♡
あつ♡あつ♡





ああ…抜かれると
おま○こ切なくて
キyunキyun
しちゃいますの…

早く次の殿方に
挿れて頂きたい…
わたくしつてば…なんて
淫乱…なのでしょっか…

ホッ

ド

はっ
はっ

はっ
はっ



ああ♡淫乱でも
かまいませんわ！
だってごんなに
気持ちいいん
ですものっ♡

あああ♡

はっ

はっ

あぁっ♡
すごい
ピストン♡

そんな
突かれたら
由那は...由那は...

あぁっ♡
あぁっ♡
あぁっ♡
あぁっ♡
あぁっ♡

ピストン♡

あぁっ♡

ピストン♡

ピストン♡

ピストン♡

ピストン♡

ピストン♡

ピストン♡





あ！ちよっと！
そこは おち○ちんを
挿れるところじゃ
ございませぬわ！！



ほ
頭が真っ白に
なるほどの
快感でしたわ…

はっ
はっ
はっ



さあ♡
次はどんな殿方の
おち○ちんが…



ヒクッ…

↑
!!
!!

そんなっ!!

ああっ!

はっ
はっ



そんなっ…
前から後ろから
殿方のおち○ちんに
突かれて…



わたくしこんな
オモチャのように
扱われた事なんて
ございませんわ…

こんなの…
こんなの屈辱的な
はずですよ…

身体はいくらでも
殿方のおち〇ぽを
求めてしまいますの…



電話も
通信機器もないこの島で
彼らと暮らすうちに
彼らの村では若い女性が
いない事を知り

わたくしは
彼らの村の未来のために
肌馬として永住する
事に決めましたの

はあ♡ち○ほ
ち○ほ もっと
じゅほじゅほ
してくださいまし♡

もじとお…♡

何度もなんども…
わたくしが孕むまで
いっぱい種付けして
くださいましね♡